

平成26年度予算見積調書

課室名：温暖化対策課
 担当名：総務・エコライフ推進担当
 内線：3038 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	埼玉版家庭のエコ診断事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目 09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
							分野施策 040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>家庭におけるCO2削減の実践を進めるため、Web上で簡単に家庭のCO2排出状況や省エネ対策とその効果を把握できるエコ診断プログラムを公開し、多くの県民の受診を促す。</p> <p>併せて協賛企業と連携し、受診者が省エネ製品等の買換えを行う場合に特別サービスが受けられる体制をつくり、家庭の省エネ行動を促進する。</p> <p>(1) 埼玉版家庭のエコ診断事業 3,953千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉版家庭のエコ診断事業</p> <p>(ア) 診断プログラムの作成、公開(4月～7月)、維持管理(公開後通年) 3,273千円 専門業者に委託してWebエコ診断プログラムを作成・公開し、維持管理を行う。</p> <p>(イ) 協賛企業の開拓(4月～)、広報・公募(6月～) 460千円 直接訪問により協賛企業を開拓するほか、広く広報を展開し受診と協賛企業の登録を促す。</p> <p>(ウ) 協賛企業の登録・表示(7月～) 220千円 協賛企業を登録し、ステッカー等を作成し店頭に表示する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成26年度 プログラムの作成・公開、受診開始、協賛企業の開拓・登録、事後アンケートの実施・集計(受診目標1万件)</p> <p>イ 平成27年度～平成30年度 プログラムの維持管理、受診促進、協賛企業の公募・登録</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 年間6,000トンのCO2排出削減</p> <p>イ 家電等の買換え行動の促進による地域経済の活性化</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 協賛企業を「家庭のエコ診断応援店(仮称)」として登録し、企業と連携して家庭の省エネ行動を促進する。</p> <p>イ 市町村や県民団体、地球温暖化防止活動推進員、企業等と協働し受診者の拡大を図る。</p> <p>(5) その他</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細目) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	3,953	繰入金							3,953
前年額									